

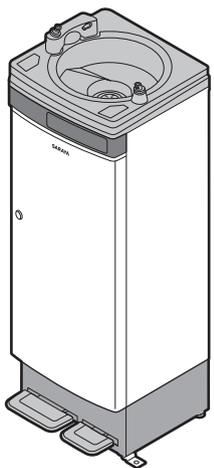
ウォータークーラー付 ㊿㊿㊿自動うがい器 CO-WSG

保証書付

屋内用

取扱説明書

ご購入いただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく
お使いください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。



付属品

- ・鍵 2個
- ・インナーチューブ付インナーキャップ 1セット
- ・ビスセット(タッピンねじ・プラグ) 2セット
- ・アース線 1本
- ・給水パッキン 1枚
- ・ストレーナーケース 1個
- ・足止金具 2個
- ・励行パネル 1枚
- ・励行パネルステッカー 3枚
- ・励行パネル金具 1個
- ・コロロ液管理カード・カード差し 1枚
- ・施工説明書 1冊
- ・取扱説明書 本紙

別売オプション品

- ・洗眼器(専用ブラケットにて固定)

目次

安全上のご注意	1
<ul style="list-style-type: none"> ・使用上の注意事項 ・移設・修理時の注意事項 ・廃棄時の注意事項 	
各部の名称	4
ご使用前に	6
<ul style="list-style-type: none"> ・うがい液の濃度調整・洗浄水の水量調整 ・励行パネルの取り付け 	
ご使用方法	7
<ul style="list-style-type: none"> ・電源を入れる ・運転開始 ・使用方法 ・洗浄水の吐出開始時間・吐出時間設定 	
うがい薬のセット／交換方法	9
衛生的にお使いいただくために	10
<ul style="list-style-type: none"> ・自動洗浄(水の入れ替え) ・自動洗浄時間の設定 	
正しくお使いいただくために	12
お手入れ方法	13
<ul style="list-style-type: none"> ・配管内、給水ストレーナーの掃除 ・エアフィルターの掃除 	
定期点検	14
修理を依頼される前に	15
仕様	17
保証とアフターサービス	18
<ul style="list-style-type: none"> ・保証について ・アフターサービスについて ・サラヤメンテナンスシステム 	
保証書	裏表紙
お問い合わせ窓口	裏表紙

ページ

安全上のご注意

1

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本取扱説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)までご連絡ください。

表示の説明

	危険	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷(※1)などの危険がさしそまっているもの
	警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷(※1)などに結びつく可能性があるもの
	注意	誤った取り扱いをしたときに傷害(※2)、または家屋・家財などの損害(※3)に結びつくもの

	絶対に行わないでください
	必ず指示に従ってください
	注意してください

(※1)重傷とは、失明やケガ、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
(※2)傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
(※3)損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

図記号の説明

使用上の注意事項

警告

- 仕様に定める規格に従う。**
規格外での取り付け・使用はやめてください。
感電や火災・故障の原因になります。
- 仕様に定める規格に従う。**
規格外での取り付け・使用はやめてください。
感電や火災・故障の原因になります。
- うがい薬交換時でも、絶対に冷却ユニットの中には手や棒などを入れない。**
高温部によるやけどや感電の原因になります。
- 可燃性スプレーを近くで使用しない。**
電気接点のスパークによる引火の原因になります。
- 都市ガスなどのガス漏れがあったときには、製品には手を触れず、窓を開けて換気する。**
引火爆発し、やけどや火災の原因になります。
- 濡れた手で漏電保護プラグを持たない。また、漏電保護プラグに水をかけない。**
感電やショート、火災の原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、無理に曲げる・束ねるなどして過剰なストレスを加えたり、加熱したりしない。**
電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- 点検やお手入れの際は漏電保護プラグをコンセントから抜く。**
感電や火災の原因になります。
- 電源コードや漏電保護プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
感電やショート、発火の原因になります。

使用上の注意事項(続き)

警告



異常発生時には直ちに運転を停止し、漏電保護プラグをコンセントから抜く。感電や火災の原因になります。詳しくはお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。



漏電保護プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに、必ず漏電保護プラグの本体を持って引き抜く。漏電保護プラグが破損し、感電や火災の原因になります。



長期間使用しないときは、必ず水抜きし漏電保護プラグをコンセントから抜く。水の腐敗の原因になります。また、漏電による感電や火災の原因になります。



自動洗浄を行うため、24時間以上通電を停止しない。自動洗浄が行われず水質が悪化する原因になります。



水道水以外の水を使用しない。雑菌の発生により健康を害する恐れがあります。



本製品を凍結させない。冬季など周囲温度が氷点下になるときは水抜きをする。配管に水が残っていると、凍結により配管が破損し、事故や水漏れの原因になります。



給水源には水質基準(厚生労働省令第101号)に適合した飲料水を使用し、給水圧0.1~0.75MPaの範囲で使用する。健康を害したり水漏れの原因になります。



給水源に貯水槽や浄化装置がある場合は水質に注意する。雑菌により健康を害する恐れがあります。



うがい液は飲まない。健康を害する恐れがあります。



うがい液で目や顔などを洗わない。健康を害する恐れがあります。



うがい液が冷却ユニット内にこぼれないように注意する。冷却ユニット内にこぼれると、機能が停止したり漏電による感電、火災の原因になります。

注意



本製品の上に乗ったり、物を置かない。転倒・落下によるケガや故障の原因になります。



ぶつかけたり、強い衝撃を与えない。故障による感電、火災の原因になります。



排水口にはシンナーや石油・ベンジン・アルカリ性洗剤・酸などを流さない。事故や故障の原因になります。



ペダルを乱暴に踏まない。故障の原因になります。



素足でペダルを使用する場合は、足のはさみ込みに注意する。足がペダルの下にはさまれると、ケガをする恐れがあります。



うがい液/冷水のペダルは正しく踏む。踏み間違えると思わぬところからうがい液やつめたい水が飛び出し、顔や目にかかることがあります。

使用上の注意事項(続き)

注意



定期点検を行う。製品の安全、および性能を保つため、定期点検と清掃作業を行ってください。



本体に直接水をかけない。故障の原因になります。



湿気が多い場所で使用しない。故障の原因になります。



当社指定の薬液以外は使用しない。故障の原因になります。



うがい薬を取り扱うときは、そのうがい薬の「使用上の注意」などをよく読んでから使用する。

移設・修理時の注意事項

警告



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わない。故障の原因になります。製品について不明な点などございましたら、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。

廃棄時の注意事項

注意

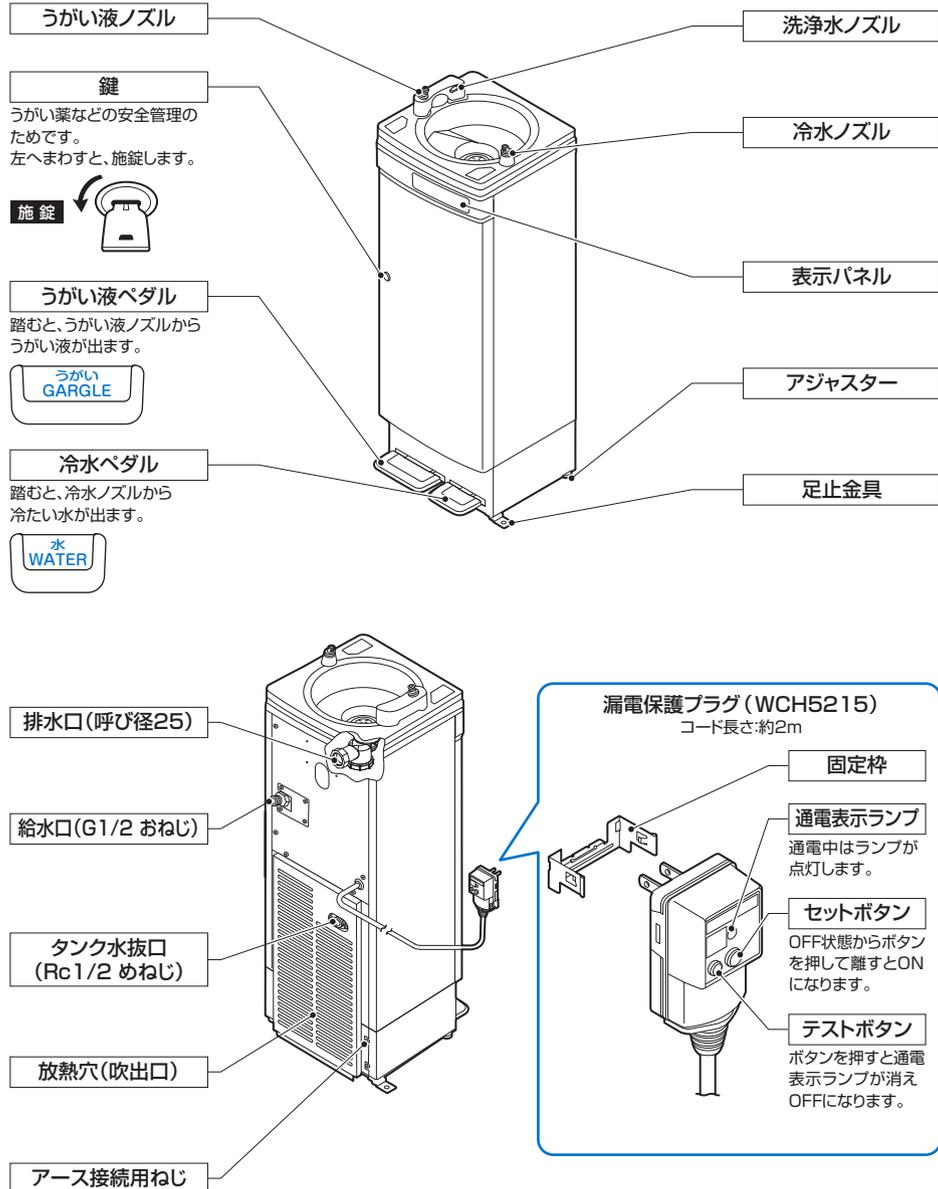


製品を廃棄するときは、各国・地域の法律または規則に従う。

各部の名称

4

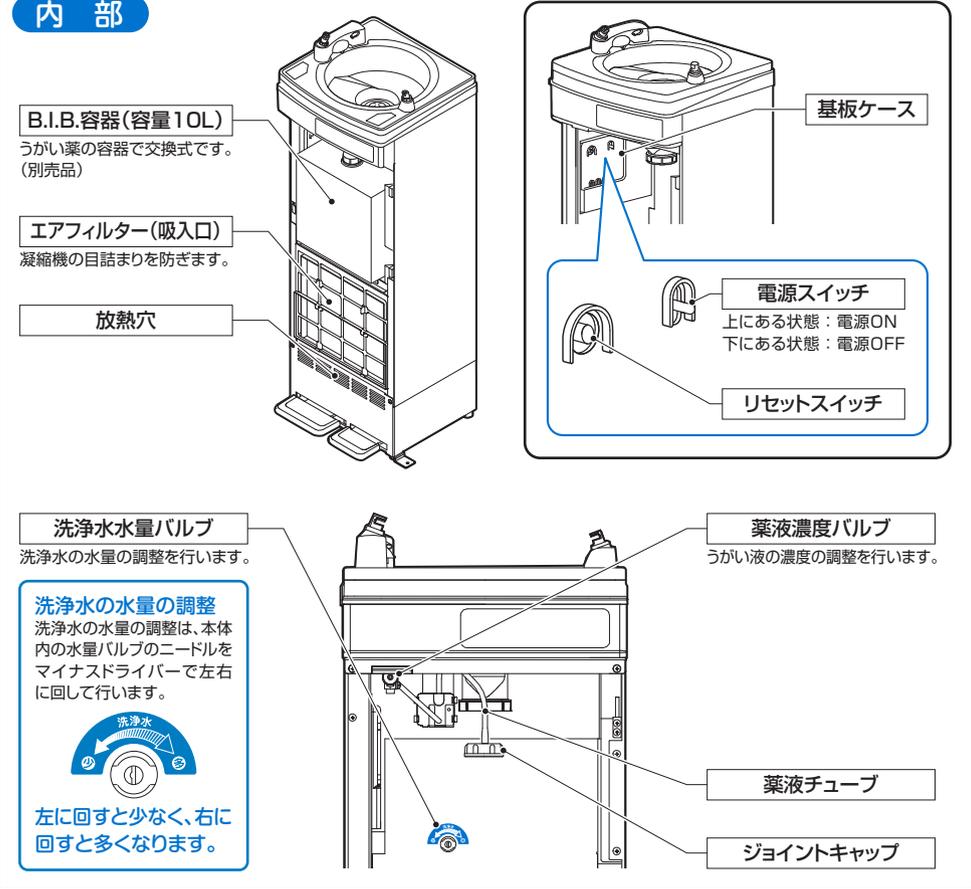
外 観



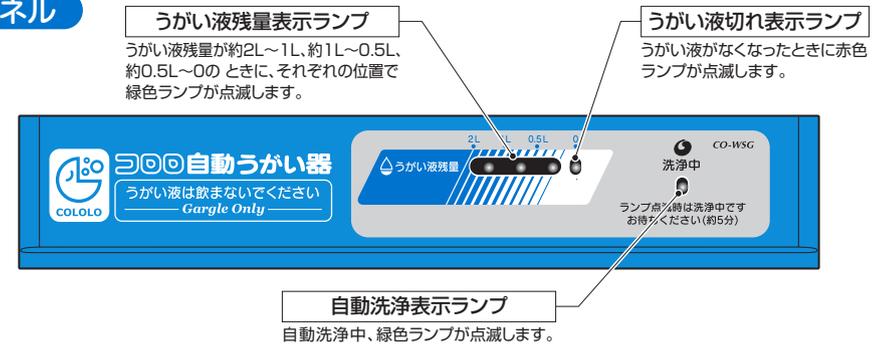
各部の名称

5

内 部



パネル

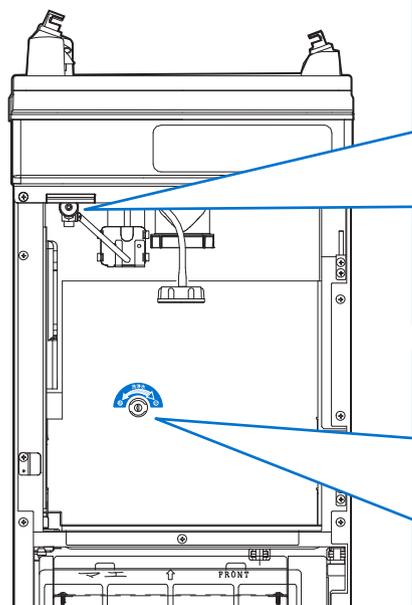


うがい液の濃度調整・洗浄水の水量調整

うがい液の希釈倍率・洗浄水の水量は、製品検査時に調整してありますが、必要に応じて調整してください。

注意

設置場所により、水量などに若干の違いがあります。



うがい液の濃度調整
うがい液の濃度調整は、本体内の薬液濃度バルブのつまみを左右に回して行います。必要に応じて適度な濃度に調整してください。
※右回りで薄く、左回りで濃くなります。
※左回りに1回転すると最大濃度になります。

薄 ← 濃

洗浄水の水量の調整
洗浄水の水量の調整は、本体内の水量バルブのニードルをマイナスドライバーで左右に回して行います。
左に回すと少なく、右に回すと多くなります。

注意
水量の調整を行う場合は、ニードルを左に回し切ってから、徐々に右へ回し調整を行ってください。急に右へ回すと、洗浄水が天板から溢れる恐れがあります。

少 ← 多

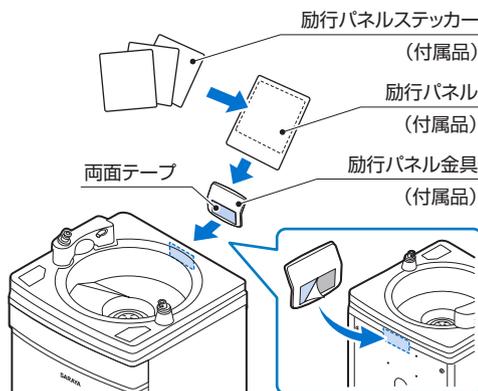
励行パネルの取り付け

お好みで付属の励行パネルを取り付けてください。

- ①励行パネル金具に貼付されている両面テープの剥離紙をはがし、天板背面に貼り付けます。
- ②3種類の励行パネルステッカーからお好みの物を選び、励行パネルに貼り付けます。
- ③励行パネルを励行パネル金具に取り付けます。

注意

オプション品の洗眼器との同時取り付けはできません。



電源を入れる

漏電保護プラグをコンセントに差し込み、水道配管に接続している元バルブを開け、基板ケースにある電源スイッチを「ON」にしてください。

注意

ペダルを踏んだまま電源を入れしないでください。(テストモードに入ります)
誤ってテストモードに入った場合は、電源スイッチを一旦「OFF」にし、電源を再度「ON」にしてください。

運転開始

電源を入れると運転を開始します。自動洗浄表示ランプが点滅し、冷却タンク内および各配管内の水の入れ替え(自動洗浄)を行います。

うがい

うがい薬をセットすれば、自動洗浄後すぐに使用可能です。
(セット方法は9ページ参照)

ウォータークーラー

運転開始から飲みごろの温度(25℃→約10℃)になるまで、約25分間かかります。なお、この時間には運転開始直後の冷却タンク内および配管内の洗浄時間(約5分)が含まれています。

使用方法

《うがいをするには》

- ①うがい液ペダルを踏んでいる間、うがい液ノズルからうがい液が出ます。
- ②うがい液を口に含み、うがいをしてください。
- ③うがい後の口の中の液は天板内に吐き出してください。洗浄水が出てきれいに洗い流します。
(洗浄水はペダルを離れた3秒後から5秒間(初期設定)流れ、自動的に止まります)

《つめたい水(飲料水)を飲むには》

冷水ペダルを踏むと、冷水ノズルからつめたい水(飲料水)が出ます。

注意

- 二つのペダルを同時に踏むと、作動しません。一度ペダルから足を離し、再度希望する方のペダルだけを踏んでください。
- ペダルを踏み間違えないでください。
- 自動洗浄中はうがいをすることはできません。
- 薬液切れのときは、ペダルを踏んでも作動しません。うがい薬を交換してください。
- 自動洗浄中はつめたい水(飲料水)をお飲みいただくことはできません。
- 自動洗浄後(水を入れ替えたあと)20分間位はつめたい水が出ませんので、しばらくお待ちください。

洗浄水の吐出開始時間・吐出時間設定

うがい液の吐出終了後から洗浄水の吐出までの時間と洗浄水の吐出時間を変更することができます。小型のマイナスドライバーなどで基板ケース内部のスイッチの切り替えをします。

下表を参考にお好みの時間にスイッチの切り欠き部を番号に合わせてください。

(初期設定: 洗浄水吐出開始時間3秒、洗浄水吐出時間5秒)

洗浄水吐出開始時間 洗浄時間A (SW1)

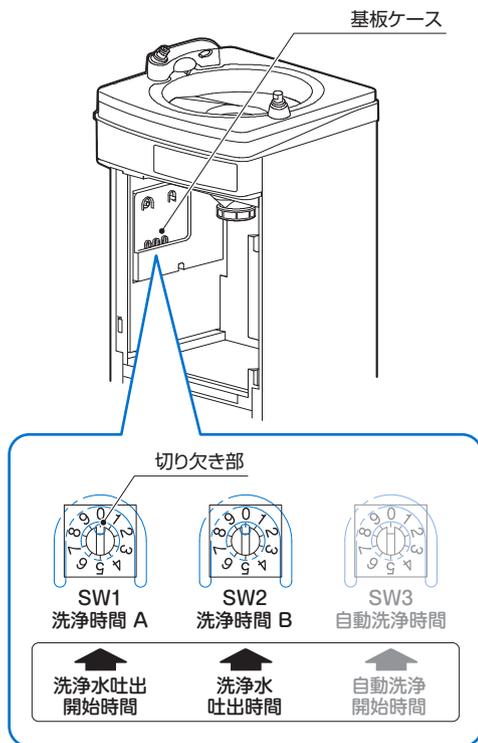
SW番号	吐出までの時間(秒)
0	1
1	2
2	3
3	4
4	5
5	6
6	7
7	8
8	9
9	10

※ 初期設定値

洗浄水吐出時間 洗浄時間B (SW2)

SW番号	吐出時間(秒)
0	0
1	1
2	3
3	5
4	7
5	9
6	11
7	13
8	15
9	17

※ 初期設定値



うがい薬のセット／交換方法

うがい薬は交換式のB.I.B. (Bag In Box) 容器とボトル容器 (5L, 3L用) を採用しています。セットしてあるB.I.B. 容器または、ボトル容器内のうがい薬がなくなると、うがい液切れ表示ランプが点滅し、本製品は作動を停止します。次の手順に従い、新しいB.I.B. 容器または、ボトル容器をセット／交換してください。

1 本体の扉を開け、ジョイントキャップを外し、空のB.I.B. 容器を取り出します。

2 新しいB.I.B. 容器を開封し (ミシン目を破り内部の容器の口を引き出す)、キャップを外します。空のB.I.B. 容器から黄色のインナーキャップ (チューブ付) を抜いて、挿入します。

3 新しいB.I.B. 容器を本体に入れ、ジョイントキャップを確実に取り付けます。

4 基板ケースに付いているリセットスイッチを1秒以上押します。一定時間水が吐出し (約15秒) うがい薬を吸引し、そのあと自動的に停止します。

注意 ボトル容器を使用の場合は、排水エルボより左側に置いて、インナーキャップ (チューブ付) を挿入し、ジョイントキャップを確実に取り付けください。

注意 右側に置くとうがい液残量が正しく表示されません。また、右側の空間には、何も置かないでください。

- これでうがい薬のセット (交換) は完了です。扉を閉めて鍵をかけてください。
- 注意**
- B.I.B. 容器の上に物を置かないでください。うがい液残量が正しく表示されなくなります。
 - うがい薬は当社指定のうがい薬をご使用ください。当社指定以外のうがい薬の使用は、故障の原因になります。
 - ジョイントキャップは確実に締め付けてください。
 - インナーキャップ (チューブ付) は、繰り返し使用しますので、捨てないでください。
 - B.I.B. 容器内にうがい薬が残っているのに、うがい液切れ表示ランプが点滅した場合は、ジョイントキャップが確実に取り付けられているか確かめ、そのままリセットスイッチを1秒以上押し水を流し、うがい薬を吸引してください。

自動洗浄 (水の入れ替え)

本製品には、常に清潔な水をお使いいただけるように自動的に配管内の水を入れ替える機能がついています。この機能は次のようなときに一定時間、自動洗浄 (水の入れ替え) を行います。

- 電源を「ON」にした直後
- 電源を「ON」後、設定時間経過後とそのあと24時間毎

自動洗浄が始まると、うがい液電磁弁と洗浄水電磁弁が開いて、20秒間うがいと洗浄の各配管内に水が流れます。1分間待機したあと、WCドレン電磁弁とWC給水電磁弁の電磁弁が開いて、2分間ウォータークーラーの各配管内に水が流れます。また1分間待機し、WC給水電磁弁のみが開いて冷水ノズル配管内に、10秒間水が流れ水の入れ替えが完了します。

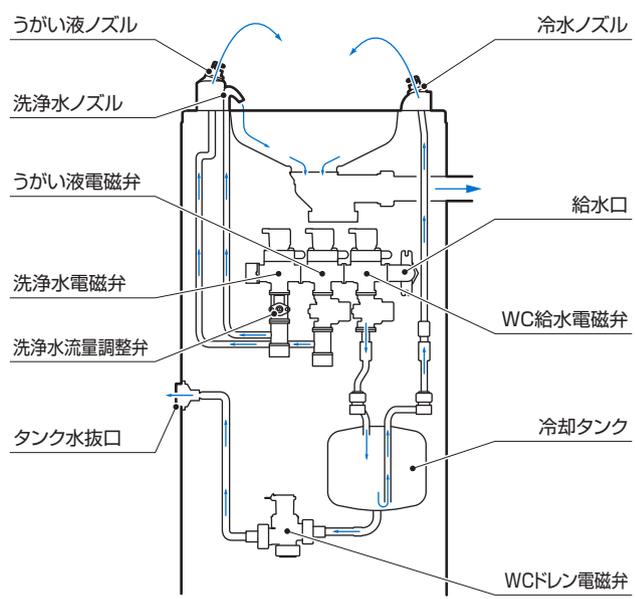
注意

- 自動洗浄中に、電源を切らないでください。水が止まらなくなります。このようなときは、再度電源スイッチを「ON」にしてください。自動洗浄がスタートし、その終了後に水が止まります。
- 自動洗浄中はうがいをすることはできません。



自動洗浄模式図

電磁弁	うがい液電磁弁	洗浄水電磁弁	WC給水電磁弁	WCドレン電磁弁
洗浄 開始				
20秒	20秒			
		1分	1分	
		待機	待機	
		2分	2分	
		洗浄	洗浄	
		1分	1分	
		待機	待機	
		10秒		
		洗浄		
洗浄 終了				



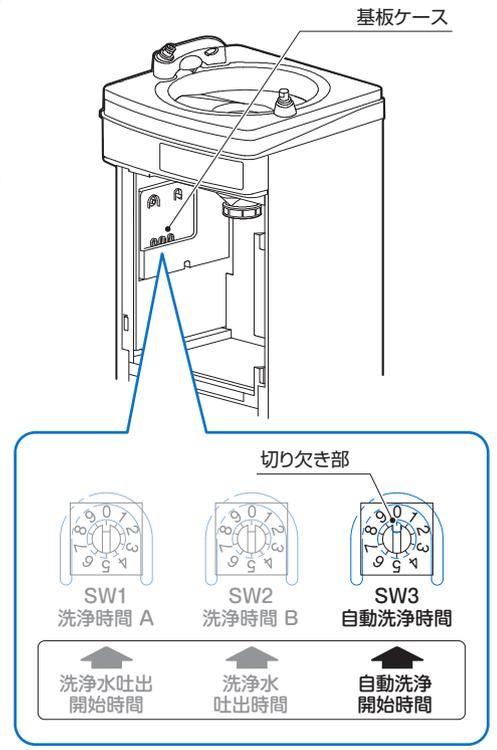
自動洗浄時間の設定

電源「ON」後の次の自動洗浄 (初期設定:24時間) の開始時間を変更することができます。小型のマイナスドライバーなどで基板ケース内部のスイッチの切り替えをします。下表を参考に好みの開始時間にスイッチの切り欠き部を番号に合わせてください。

自動洗浄水開始時間 自動洗浄時間 (SW3)

SW番号	時間後 (時間)
0	2
1	8
2	10
3	12
4	14
5	16
6	18
7	20
8	22
9	24

※ 初期設定値



- 運転は、漏電保護プラグを抜いて冷却ユニット（コンプレッサー）が停止したあと、運転を開始するまで3分以上間をおいてください。**

すぐに運転を開始すると運転がうまく行われず、冷却ユニット（コンプレッサー）が、ガタガタと音をたてることがあります。そのような状態になったときは、すぐに運転を停止させ、3分以上間をおいてから再び運転を開始すれば正常に運転します。

- ノズルからさらに配管を延長したり、その配管にバルブを接続して使用すると、冷却タンク内に大きな圧力がかかり、タンク亀裂・水漏れの恐れがあります。**

- 断水が予告されたり、断水に気づいたときは、水の元バルブを閉めてください。**

水の元バルブを開けておくと、通水されたときに赤水が出て「詰まり」の原因になることがあります。

- 冬季など周囲温度が氷点下になるときや長時間使用しないときは、水抜きをしてください。**

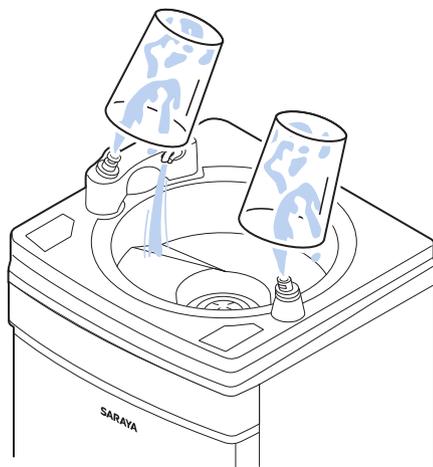
水抜きの方法については、お買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご依頼ください。

水抜きが終わりましたら、漏電保護プラグをコンセントから抜き、1週間ほどそのままにして内部を乾燥させてください。

ほこりよけの簡単なカバーをかぶせておくと安心です。なお、機械部分への注油は必要ありません。

- 運転を再開するときは、水の元バルブを開けたあと、次の要領で運転を再開してください。**

約5分間冷却タンク内および配管内が洗浄されます。冷却タンク内に水が入ると同時にノズルから空気と水が混ざって噴出するので、図のようにコップをノズルにかぶせ、水の飛び散りを防いでください。



本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

お手入れの際、必ず電源がOFFになっていることを確認して、漏電保護プラグを抜いてください。汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。そのあと、水で濡らしてよく絞った柔らかい布で洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布で拭き取ってください。

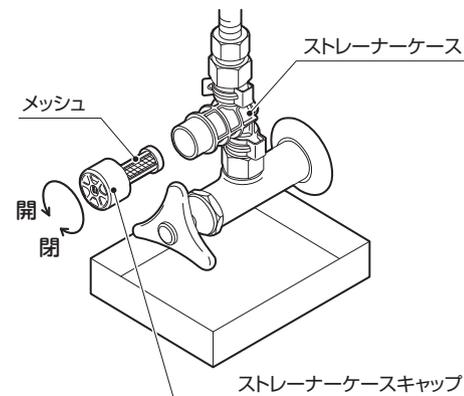
注意 次のものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みかき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

※特に天板やノズルは清潔に保つように掃除してください。

配管内、給水ストレーナーの掃除

- ①水などが漏れる恐れがありますので、あらかじめ容器などをストレーナーケースの下に置いてください。
- ②電源スイッチをOFFにし、元バルブを閉めます。
- ③ストレーナーケースキャップを外し、ストレーナーケースキャップに付いているメッシュを水洗いします。
- ④ストレーナーケースキャップを取り付けます。
- ⑤元バルブを開け、電源スイッチをONにします。



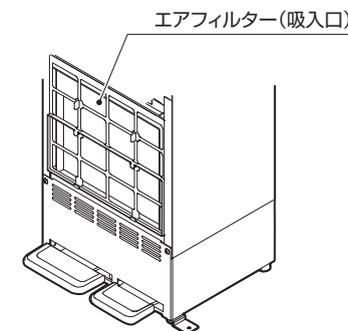
エアフィルターの掃除

エアフィルターにほこりがたまると冷却機能の低下や故障の原因になるので、2週間に一度掃除をしてください。

- ①エアフィルターを本体から取り外します。
- ②水または、中性洗剤を入れたぬるま湯で掃除します。
- ③じゅうぶん乾かしたあと、本体に取り付けます。

注意

中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、じゅうぶんすすいでください。



安心してお使いいただくために、定期的に次のような点検を行ってください。
そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い求めの販売店もしくは、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご連絡ください。

週に一度（自動洗浄の動作確認）

常に清潔な水が供給されるように、水の入れ替え動作が正常に行われていることを確認してください。

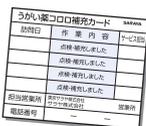
- 電源をいったん切り、電源を再度入れると一定時間ノズルから水が排水されるか確認してください。

半年～1年に一度

以下の項目の点検を行ってください。

- 漏電保護プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？
- 漏電保護プラグに異常な発熱などはありませんか？
- 漏電保護プラグのテストボタンを押して動作確認を行ってください。
- 電源コードに亀裂やすりキズはありませんか？
- 機械部分のエアフィルターや放熱穴（吹出口）にほこりなどが溜まっていませんか？
- 配管に水漏れがありませんか？

コロロ液管理カード・カード差しについて



付属のコロロ液管理カードは、うがい薬の交換や製品の点検を行った日付、担当者などを記録することができます。カード差しの剥離紙をはがして本体内に貼り、カードを差し入れて保管し、お手入れや定期点検の際にご活用ください。

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

「取」…取扱説明書（本紙） 「施」…施工説明書（別紙）

症状	調べるところ	ページ
運転しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●漏電保護プラグがコンセントにしっかり入っていますか？ ●漏電保護の通電表示ランプは点灯していますか？ ●基板ケースの電源スイッチが「ON」になっていますか？ ●屋内配電盤のブレーカーやヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ 	施:7 施:7 施:7 - -
音がうるさいとき	<ul style="list-style-type: none"> ●取り付けた床面が悪く、がたついていませんか？ ●本体になにか物が触れていませんか？ 	施:1・6 -
水がよく冷えないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●直射日光が当たったり、近くに調理器具や暖房器具などの熱源がありませんか？ ●周囲のすき間は適切ですか？ ●放熱穴（吹出口）をカバーなどで塞いでいませんか？ ●エアフィルターや放熱穴（吹出口）にほこりや紙くすが溜まっていませんか？ ●自動洗浄（水の入れ替え）直後ではありませんか？ 	施:2 施:3 施:3 取:13 取:7
水の出が悪いとき 水が出ないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●自動洗浄中（自動洗浄表示ランプ点滅）ではありませんか？ ●断線ではありませんか？ ●元バルブ（ストップバルブ）が閉じていませんか？ ●水道圧が下がっていませんか？ ●二つのペダルを同時に踏んでいませんか？ 	取:5・10 - 施:4 取:17 取:7
水が止まらないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●自動洗浄中（自動洗浄表示ランプ点滅）ではありませんか？ ●なにか引っかかったり、詰まったりして、ペダルが踏まれたままの状態になっていませんか？ ●水が吐出しているときに、電源スイッチを「OFF」にしていますか？ 	取:5・10 - 取:10
うがい液が出ないとき	<ul style="list-style-type: none"> ●自動洗浄中（自動洗浄表示ランプ点滅）ではありませんか？ ●二つのペダルを同時に踏んでいませんか？ ●うがい液切れランプ点滅ではありませんか？ 	取:5・10 取:7 取:5・9

症状	調べるところ	ページ
うがい薬が混ざらないとき	●薬液チューブが途中で折れ曲がっていませんか？	取:5
	●B.I.B.容器または、ボトル容器の中のインナーキャップ(チューブ付)が確実に取り付けられていますか？	取:9
	●ジョイントキャップが確実に締められていますか？	取:9
	●薬液濃度バルブが閉じていませんか？ (右回りに最大まで回していると、うがい薬を供給しません)	取:6
	●水道圧が下がっていませんか？	取:7

B.I.B.容器または、ボトル容器内に薬液が残っているのにうがい液切れランプが点滅した場合は、ジョイントキャップが確実に取り付けられているかを確認し、そのままリセットスイッチを1秒以上押し水の流れ、薬液を吸引してください。

これは故障ではありません

- 水を冷却しているときは、冷水ノズルより水がにじみ出ることがありますが、これは冷却タンク内に氷ができていたためです。
- 運転をしているとき、ときどき水の流れるような音のすることがありますが、これは冷却ユニットの中の液が流れる音です。
- 湿度の高いときには、配管などに露がつくことがあります。これはコップに水を注いだとき、まわりに水滴がつくことと同じで故障ではありません。
- 自動洗浄中(自動洗浄表示ランプ点滅)にノズルから水が出ますが、故障ではありません。
なお、給水圧が低いときはノズルから水が出ないことがあります、水の入れ替えは正常に行われます。

以上のことを調べになり、それでも不具合症状が解消されない場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。

次の症状のときは、ただちに運転を停止してお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご連絡ください。

- (1)漏電保護プラグの通電表示ランプがたびたび消えるとき。
- (2)漏電保護プラグやコードが異常に熱いとき。
- (3)スイッチなどの動作が不確実なとき。
- (4)本体内部に誤って異物や水が入ってしまったとき。

項目	内容	
名称	ウォータークーラー付 コロコロ自動うがい器	
型式	CO-WSG	
認証登録番号	給水器具:Z-32((社)日本水道協会)	
外形寸法	W351 × D379(ペダルを含む) × H1,040(ノズルを含む) mm	
製品質量	40kg(薬液、付属品、梱包部品を除く)	
材質	ノズル部: C3604, SUS303, PP ノズルカバー: ABS(ニッケルクロムメッキ) 天板部: SUS304	本体部: 溶融亜鉛メッキ鋼板(塗装) 扉部: 溶融亜鉛メッキ鋼板(塗装) 架台部: SUS304
電源	定格電圧(周波数): AC100V(50/60Hz) 定格電力: 190/200W(50/60Hz) 漏電保護プラグ付電源コード(約2m)	
止水方式	元止式(冷却タンク水入口で止水する方式)	
給水圧力	使用可能圧力範囲: 0.1~0.75MPa	
給水接続口	G1/2おねじ	
排水接続口	呼び径25	
タンク水抜き口	Rc1/2めねじ	
使用温度範囲	0~35℃(凍結なきこと)	
冷却装置	冷媒: フロン134a (HFC-134a) 冷却タンク内容積: 2L(ステンレス鋼製) 冷水供給能力: 10/11L/h(50/60Hz)*1 冷却温度範囲: 6±4℃*2 冷却速度: 20分以内*3	
薬液供給方法	アスピレーター方式	
うがい液吐出量	1.2L/分	
冷水吐出量	1.4L/分	
洗浄水吐出量	2.5L/分	
自動洗浄機能	配管内の水を衛生的に保つため、24時間に1回配管内のたまり水を自動的に排出する。 ●電源立ち上げ直後からT時間経過後1回目の自動洗浄が行われる。 2回目からは、「24時間毎に」各種電磁弁を順次開閉し自動洗浄を行います。 ※電源立ち上げから1回目の自動洗浄までの時間(T)については、基板上のロータリースイッチにて変更可能とする。 T時間の調整: 2・8・10・12・14・16・18・20・22・24時間に設定可能 ●自動洗浄時間は約5分(ウォータークーラー側 3分半/うがい器側 1分半)	
使用薬液	うがい薬コロコロ、うがい薬コロコロSP	
別売オプション品	洗眼器(専用ブラケットにて固定)	

※1: 周囲温度30℃、入口温度25℃、出口温度10℃の場合
 ※2: 周囲温度30℃のとき
 ※3: 周囲温度30℃に於ける水温度25℃→10℃の時間

